



心ひとつに

美郷中学校
 学校報 NO.33
 R4. 12. 1

新入生 一日体験入学

11月25日(金)午後、来年度、本校に入学する小学校6年生が、一日体験入学に参加しました。現在のところ、来年度の新入生は128名の予定です。

この体験入学は1年生が中心となって運営する会です。少しでも6年生の入学に対する不安を和らげ、期待感を高めようと、中学校での学校生活や学習、生徒会活動、部活動等について、立派で堂々とした説明を行ってくれました。

その後、小学生は4班に分かれて国語・理科・社会・体育の体験授業に参加し、最後にグループに分かれて、事前に寄せられた質問事項に1年生が答えるなどの交流会を行いました。

今日の体験入学を通して、来年の4月が、6年生にとっても、本校の1年生にとっても、楽しみになってくれればありがたく思います。



【一日体験入学の様子 1年生がんばりました！】

那珂川町教育委員会視察

11月29日(火)午前、美郷町の友好都市である栃木県那珂川(なかがわ)町の教職員10名が本校を訪問しました。コロナ禍のため、3年ぶりの訪問となります。前日には、六郷小学校を訪問しています。

学校に到着後、学校経営に関する説明を行ってから校内を案内し、2時間目の国語と英語の授業を参観していただきました。

校内を案内していた時、体育館の大きさ・設備の充実ぶり、部活動での入賞者の多さ、校内の掲示物の多様さ、廊下ですれ違う生徒のあいさつの立派さ等、たくさんのことに感動し、写真をたくさん撮る姿を見て、少々驚きました。

授業参観の際も、教室内の掲示物をじっくり見たり写真を撮ったり、メモをたくさんとりながら授業を見たりと、「興味津々」という言葉がぴったりの様子でした。

授業後に行った研究計画の説明・質疑応答の際

も、たくさんの質問が出されました。秋田県では普通に行われていることが、他県の先生方には珍しいことなんだなということを実感させられました。最後に、訪問団長の馬頭中学校長から…

- ・授業中の生徒が落ち着いている。しっとりとした雰囲気の中で学びに向かっている。生徒の学びの充実のために様々な活動を体系的に行っている。先生たちが向かう方向を一つにして取り組んでいる成果と感じた。
- ・校内環境が整い、美しいこともまた、学習の土台、生徒の落ち着きと成長の土台になっていると感じた。
- ・「言葉を大切にしている」ことが伝わってきた。具体化・視覚化・価値づけにより、学校全体が教育目標の実現に向かって整っていると感じた。
- ・生徒のあいさつがとても素敵だった。立ち止まってあいさつする生徒がいて感心した。…等のたくさんのお褒めの言葉をいただきました。ありがたいことです。自分たちの良さを再確認しながら、残り4ヶ月を更に充実させましょう！



【授業参観(左)と説明・質疑応答の様子(右)】

税についての作文

11月25日の放課後、大曲税務署の署長さんなどが来校し、校長室で「税についての作文」の表彰が行われました。

「税」については学校でも勉強していますが、私たちの暮らしを支える大切なものです。会長賞をいただいた作文を校内に掲示していますので、是非、皆さんに読んでほしいと思います。

本校の入賞者を紹介します。()内は学年・組
 ◎大曲仙北地区租税教育推進協議会 会長賞

- 「税金に支えられる私たち」 ○○○○(34)
 ○美郷町 特別賞 ○○○○(33) ○○○○○(22)
 ○○○○(23) ○○○○(12)



【入賞 おめでとうございます！】